

2005 年業績

著書

梅原久範：自己免疫疾患，カラーアトラス 歯科と内科の接点を求めて，68-77，永末書店，京都，2005.

廣瀬優子，竹下昌一，正木康史，大島恵子：両下肢の冷感を自覚する患者に認められた血小板減少と溶血性貧血，症例に学ぶ EBM 指向輸血検査・治療，73-77，医歯薬出版株式会社，東京，2005.

学術論文

原著

H.Kawabata, R.E.Fleming, D.Gui, S.Y.Moon, T.Saitoh, J.O'Kelly, Y.Umehara, Y.Wano, J.W.Said, H.P.Koeffler : Expression of hepcidin is down-regulated in TfR2 mutant mice manifesting a phenotype of hereditary hemochromatosis, *Blood*, 105 : 376-381, 2005.

L.Ping, N.Ogawa, S.Sugai : Novel role of CD40 in Fas-dependent apoptosis of cultured salivary epithelial cells from patients with Sjögren's syndrome, *Arthritis Rheum*, 52 : 573-581, 2005.

(M.Miyaji), Z.X.Jin, S.Yamaoka, R.Amakawa, S.Fukuhara, S.B.Sato, T.Kobayashi, N.Domae, T.Mimori, E.T.Bloom, T.Okazaki, H.Umehara : Role of membrane sphingomyelin and ceramide in platform formation for Fas-mediated apoptosis, *J. Exp. Med.*, 202:249-259, 2005.

(H.Yoshifuji), H.Umehara, H.Maruyama, M.Itoh, M.Tanaka, D.Kawabata, T.Fujii, T.Mimori : Amelioration of experimental arthritis by a calpain-inhibitory compound:regulation of cytokine production by E-64-d in vivo and in vitro, *Int. Immunol.*, 17:1327-1336, 2005.

(M.Huang), H.Ida, M.Kamachi, N.Iwanaga, Y.Izumi, F.Tanaka, K.Aratake, K.Arima, M.Tamai, A.Hida, H.Nakamura, T.Origuchi, A.Kawakami, N.Ogawa, S.Sugai, P.J.Utz, K.Eguchi : Detection of apoptosis-specific autoantibodies directed against granzyme B-induced cleavage fragments of the SS-B(La) autoantigen in sera from patients with primary Sjögren's syndrome, *Clin. Exp. Immunol.*, 142:148-154, 2005.

(J.C.Desmond), H.Kawabata, C.Mueller-Tidow, E.Simamura, D.Heber, K.Hirai, H.P.Koeffler : The synthetic furanonaphthoquinone induces growth arrest, apoptosis and differentiation in a variety of leukaemias and multiple myeloma cells, *Br. J. Haematol.*, 131:520-529, 2005.

N.Tomosugi, K.Kitagawa, N.Takahashi, S.Sugai, I.Ishikawa : Diagnostic potential of tear proteomic patterns in Sjögren's syndrome, *J. Proteome Res.*, 4:820-825, 2005.

Y.Hirose, Y.Masaki, H.Karasawa, K.Shimoyama, T.Fukushima, H.Kawabata, N.Ogawa, Y.Wano, M.Ozaki : Incidence of diffuse large B-cell lymphoma of germinal center B-cell origin in whole diffuse large B-cell lymphoma:tissue fluorescence in situ hybridization using t(14;18) compared with immunohistochemistry, *Int. J. Hematol.*, 81 : 48-57, 2005.

総説

下山久美子，小川法良：唾液腺検査，日本臨床（増刊），63:386-389，2005.

(菅井 進)：Sjögren 症候群，日本臨床（増刊），63:305-310，2005.

小川法良，下山久美子，河南崇典：アポトーシス細胞のクリアランスと自己免疫，日本臨床（増刊），63:229-232，2005.

下山久美子，小川法良：Sjögren 症候群の診断基準・病型分類・重症度，内科，95 : 1454-1456，2005.

下山久美子，小川法良，菅井 進：抗 Ro/SS-A 抗体、抗 La/SS-B 抗体，*Medicina*, 42:434-435, 2005.

梅原久範：免疫最前線：リピッドラフト(Lipid Raft)細胞活性化のための”脂肪の筏”，*金医大誌*, 30:374-382, 2005.

小川法良, 下山久美子, 河南崇典: シェーグレン症候群における唾液腺組織障害の分子機構, Jpn. J. Clin. Immunol., 28:10-20, 2005.

(今井俊夫), 西村美由希, 南木敏宏, 梅原久範: フラクタルカインと炎症性疾患, Jpn. J. Clin. Immunol., 28:131-139, 2005.

小川法良, 下山久美子, 菅井 進: 抗胃壁細胞抗体、抗内因子抗体, Medicina, 42:452-453, 2005.

川端 浩, 河南崇典, 友杉直久, 石川 勲, 梅原久範: Hepcidin—最近の進歩, 血腫瘍, 51:174-182, 2005.

症例報告

福島俊洋, 澤木俊興, 下山久美子, 唐澤博美, 正木康史, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 菅井 進, 周藤英将, 伊藤 博, 小島靖彦: Etoposide 内服が著効した胃原発び慢性大細胞型 B 細胞リンパ腫の術後再発の 1 例, 癌と化療, 32:251-253, 2005.

唐澤博美, 小川法良, 下山久美子, 正木康史, 菅井 進: 両側水腎症、水尿管症、偽性腸管閉塞を合併した MCTD の 1 例, 中部リウマチ, 36:66-67, 2005.

下山久美子, 小川法良, 唐澤博美, 正木康史, 菅井 進: ループス膀胱炎、自己免疫性膵炎を併発した SLE の一例, 中部リウマチ, 36:152-153, 2005.

下山久美子, 小川法良, 唐澤博美, 菅井 進: 多彩な免疫異常を認め、ヒトパルボウィルス B19 感染症が疑われた 1 例, 中部リウマチ, 36:162-163, 2005.

和野雅治, 康 裕紀子, 正木康史, 川端 浩, 福島俊洋, 下山久美子, 佐藤彰宜, 宮入泰郎, 柏葉光利, 廣瀬優子: CyclosporineA が奏効した糖尿病と虚血性心疾患を合併する後天性血友病 A, 臨血, 46:1100-1104, 2005.

下山久美子, 小川法良, 菅井 進: 間質性腎炎を合併したシェーグレン症候群, 病理と臨, 23:267-270, 2005.

短報

正木康史, 澤木俊興, 下山久美子, 唐澤博美, 河南崇典, 福島俊洋, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 菅井 進, 廣瀬優子, 梅原久範: 低容量塩酸イリノテカン持続療法が奏効した再発難治性びまん性大細胞型 B リンパ腫, 臨血, 46:1074-1077, 2005.

その他

(菅井 進), 正木康史: シェーグレン症候群, リウマチ基本テキスト, 321-329, 2005.

学会・研究会発表

国際学会（一般演題）

Y.Yabuno, H.Tonami, M.Matoba, Y.Kuginuki, H.Yokota, N.Ogawa: Diffusion-weighted SPLICE MR imaging of the salivary gland in patients with sjogren syndrome, ISRM Thirteenth Scientific Meeting & Exhibition, (Florida, '05.05).

Y.Hirose, Y.Masaki, K.Shimoyama, H.Karasawa, T.Fukushima, H.Kawabata, H.Umehara: EBV ASSOCIATION WITH PERIPHERAL T-CELL LYMPHOMA, 9th International conference on Malignant Lymphoma, (Switzerland, '05.06).

全国学会・研究会（特別講演）

梅原久範: リウマチ性疾患とケモカイン, 第 31 回リウマチ中央教育研修会, (京都, '05.07).

小川法良: シェーグレン症候群の基礎と臨床, 第 33 回日本臨床免疫学会総会, (京都, '05.10), 日臨免誌, 28:223, 2005.

全国学会・研究会（一般演題）

河南崇典, 小川法良: ヒト口唇小唾液腺初代培養細胞の EGF-R 陽性分画における遺伝子発現, 第 4 回日本再生医療学会総会, (大阪, '05.03).

下山久美子, 小川法良, 澤木俊興, 河南崇典, 唐澤博美, 川端 浩, 福島俊洋, 正木康史, 和野雅治, 梅原久範, 山本元久: 大量ステロイド療法が奏効した間質性腎炎併発ミクリツ病の一例, 第 49 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 第 14 回国際リウマチシンポジウム, (横浜, '05.04).

唐澤博美, 小川法良, 澤木俊興, 河南崇典, 下山久美子, 正木康史, 川端 浩, 福島俊洋, 和野雅治, 梅原久範: SLE に併発した難治性血球貪食症候群 (HPS) に大量ステロイド、シクロスポリン、エトボシドが奏効した一例, 第 49 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 第 14 回国際リウマチシンポジウム, (横浜, '05.04).

(齋藤美和子), 太田策啓, 出井良明, 近藤真偉智, 小川法良, 大橋弘幸, 林 秀晴: シェーグレン症候群 (SS) 患者の唾液腺培養上皮細胞における ICAM-1 発現調節のシグナル伝達機構の検討, 第 49 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 第 14 回国際リウマチシンポジウム, (横浜, '05.04).

小川法良, 下山久美子, 澤木俊興, 唐澤博美, 正木康史, 川端 浩, 福島俊洋, 和野雅治, 梅原久範: シェーグレン症候群末梢血および唾液腺上皮細胞における遺伝子発現の DNA array 解析, 第 49 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 第 14 回国際リウマチシンポジウム, (横浜, '05.04).

(黄 明国), 井田弘明, 蒲池 誠, 和泉泰衛, 岩永 希, 玉井慎美, 田中史子, 有馬和彦, 荒武弘一朗, 中村英樹, 折口智樹, 川上 純, 小川法良, 菅井 進, 江口勝美: 原発性シェーグレン症候群 (SS) 患者血清中にみられたアポトーシス特異的自己抗体の検討, 第 49 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 第 14 回国際リウマチシンポジウム, (横浜, '05.04).

正木康史, 菅井 進, 下山久美子, 小川法良, 北川和子, 山本元久, 高橋裕樹, 佐伯敬子, 杉山英二, 松井祥子, 梅原久範: 16 例の Mikulicz 病の検討: 自己免疫性リンパ増殖性多臓器疾患—新たな疾患単位の可能性, 第 49 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 第 14 回国際リウマチシンポジウム, (横浜, '05.04).

(吉藤 元), 藤井隆夫, 小林志緒, 田中真生, 川端大介, 井村嘉孝, 臼井 崇, 梅原久範, 三森経世: 抗アミノアシル tRNA 合成酵素 (ARS) 抗体と多発性筋炎・皮膚筋炎 (PM/DM) の筋・肺病変の臨床経過との相関, 第 49 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 第 14 回国際リウマチシンポジウム, (横浜, '05.04).

廣瀬優子, 正木康史, 新田直美, 吉田健一, 大島恵子: polyagglutination の一例, 第 53 回日本輸血学会総会, (浦安, '05.05).

増山宏明, 福本泰規, 岡本晋弥, 小沼邦男, 河野美幸, 岡田直樹, 高橋弘昭, 正木康史, 伊川廣道: 進行神経芽腫に対する臍帯血幹細胞移植, 第 42 回日本小児外科学会総会, (幕張, '05.06).

河南崇典, 下山久美子, 小川法良: ヒト口唇小唾液腺初代培養細胞の EGF-R 陽性分画における遺伝子発現, 第 26 回日本炎症・再生医学会, (東京, '05.07).

村田英之, 宮澤 徹, 友田幸一, 小川法良, 梅原久範: 小唾液腺分泌機能測定のための試験紙の開発とその臨床応用, 第 14 回日本シェーグレン症候群研究会, (千葉, '05.09).

澤木俊興, 川端 浩, 下山久美子, 唐澤博美, 福島俊洋, 正木康史, 河南崇典, 小川法良, 廣瀬優子, 梅原久範: 抗結核薬が奏効した免疫性血小板減少性紫斑病の一例, 第 67 回日本血液学会・第 47 回日本臨床血液学会総会, (横浜, '05.09), 臨血, 46:309, 2005.

坂井知之, 正木康史, 下山久美子, 澤木俊興, 唐澤博美, 河南崇典, 福島俊洋, 川端 浩, 小川法良, 廣瀬優子, 梅原久範: 様々な感染症を併発した Senile EBV+B-cell LPD の一例, 第 67 回日本血液学会・第 47 回日本臨床血液学会総会, (横浜, '05.09), 臨血, 46:89, 2005.

舘 慶之, 正木康史, 澤木俊興, 下山久美子, 唐澤博美, 河南崇典, 福島俊洋, 川端 浩, 小川法良, 廣瀬優子, 梅原久範: t(8;14)(q24;q32) を有する B-ALL (L3) 症例と同症例由来の細胞株 KM-M, 第 67 回日本血液学会・第 47 回日本臨床血液学会総会, (横浜, '05.09), 臨血, 46:79, 2005.

廣瀬優子, 正木康史, 澤木俊興, 下山久美子, 唐澤博美, 川端 浩, 福島俊洋, 小川法良, 和野雅治, 梅原久範: 末梢性 T 細胞リンパ腫における EBV の関与について, 第 67 回日本血液学会・第 47 回日本臨床血液学会総会, (横浜, '05.09), 臨血, 46:352, 2005.

正木康史, 澤木俊興, 下山久美子, 唐澤博美, 河南崇典, 福島俊洋, 川端 浩, 小川法良, 菅井 進, 廣瀬優子, 梅原久範: 当科で経験した 9 例の Intravascular lymphoma のまとめと治療方針案, 第 67 回日本血液学会・第 47 回日本臨床血液学会総会, (横浜, '05.09), 臨血, 46:68, 2005.

福島俊洋, 澤木俊興, 下山久美子, 唐澤博美, 正木康史, 川端 浩, 小川法良, 廣瀬優子, 梅原久範: 高度の骨髓低形成状態が先行した Ph 陽性急性リンパ性白血病, 第 67 回日本血液学会・第 47 回日本臨床血液学会総会, (横浜, '05.09), 臨血, 46:410, 2005.

下山久美子, 澤木俊興, 河南崇典, 唐澤博美, 福島俊洋, 川端 浩, 正木康史, 小川法良, 廣瀬優子, 和野雅治, 梅原久範: 血球貪食症候群 13 例の臨床的検討, 第 67 回日本血液学会・第 47 回日本臨床血液学会総会, (横浜, '05.09), 臨血, 46:348, 2005.

坂井知之, 福島俊洋, 澤木俊興, 河南崇典, 下山久美子, 唐澤博美, 正木康史, 廣瀬優子, 小川法良, 菅井 進, 梅原久範: インスリン受容体異常症 B 型を合併し Rituximab により各種自己抗体が陰性化した難治性 SLE, 第 33 回日本臨床免疫学会総会, (京都, '05.10), 日臨免誌, 28:184, 2005.

下山久美子, 小川法良, 澤木俊興, 河南崇典, 唐澤博美, 正木康史, 廣瀬優子, 梅原久範: リウマチ膠原病診療における抗 CCP 抗体の臨床的有用性の検討, 第 33 回日本臨床免疫学会総会, (京都, '05.10), 日臨免誌, 28:182, 2005.

金 哲雄, 黄 成日, 澤木俊興, 河南崇典, 下山久美子, 唐澤博美, 正木康史, 小川法良, 三森経世, 岡崎俊朗, 梅原久範: T 細胞活性化シグナルにおける細胞膜スフィンゴミエリン/リピッドラフトの機能解析, 第 33 回日本臨床免疫学会総会, (京都, '05.10), 日臨免誌, 28:180, 2005.

澤木俊興, 小川法良, 河南崇典, 金 哲雄, 下山久美子, 唐澤博美, 福島俊洋, 正木康史, 廣瀬優子, 梅原久範: シェーグレン症候群 (SS) 唾液腺上皮細胞死における CD40 の役割, 第 33 回日本臨床免疫学会総会, (京都, '05.10), 日臨免誌, 28:180, 2005.

唐澤博美, 小川法良, 澤木俊興, 河南崇典, 下山久美子, 福島俊洋, 正木康史, 廣瀬優子, 梅原久範: 膠原病におけるサイトメガロウイルス感染症の検討, 第 33 回日本臨床免疫学会総会, (京都, '05.10), 日臨免誌, 28:178, 2005.

北川和子, 藤澤 綾, 小川法良, 下山久美子: シェーグレン症候群診断・治療のコツ〜本当はコワイ!? dry eye~, 第 59 回日本臨床眼科学会, (札幌, '05.10).

増山宏明, 福本泰規, 岡本晋弥, 小沼邦男, 河野美幸, 岡田直樹, 高橋弘昭, 正木康史, 伊川廣道: INSS Stage4 進行神経芽腫に対する臍帯血造血幹細胞移植の経験, 第 21 回日本小児血液学会, (栃木, '05.11).

(井上 博), 合田征司, 池尾 隆, 梅原久範, 堂前尚親: NK 細胞による Type1 コラーゲン浸潤における CXCL12 の調節について, 第 35 回日本免疫学会総会・学術集会, (横浜, '05.12).

金 哲雄, 山岡尚平, 宮地理彦, 黄 成日, 澤木俊興, 河南崇典, 下山久美子, 正木康史, 小川法良, 三森経世, 岡崎俊朗, 梅原久範: T 細胞活性化シグナルおよびラフト凝集における細胞膜スフィンゴミエリンの機能解析, 第 35 回日本免疫学会総会・学術集会, (横浜, '05.12).

(山口拓郎), 金 哲雄, 井上 博, 合田征司, 岡崎俊朗, 三森経世, 梅原久範: SLE 患者末梢単核球における Lipid Raft 発現の解析, 第 35 回日本免疫学会総会・学術集会, (横浜, '05.12).

N.Ogawa, K.Shimoyama, T.Kawanami, Y.Masaki, H.Umehara: DNA microarray analysis of gene signature of peripheral blood from patients with Sjögren's syndrome, 第 35 回日本免疫学会総会・学術集会, (横浜, '05.12).

地方学会・研究会 (特別講演)

梅原久範: リウマチ性疾患の最新治療, 日本内科学会北陸支部主催、第 36 回生涯教育講演会, (内灘, '05.09).

地方学会・研究会 (シンポジウム)

福島俊洋, 澤木俊興, 下山久美子, 唐澤博美, 正木康史, 小川法良, 廣瀬優子, 梅原久範: 抗 HLA 抗体による輸血関連急性肺障害 (TRALI) を発症した急性骨髄性白血病, 第 23 回日本輸血学会北陸支部総会, (金沢, '05.11).

地方学会・研究会 (一般演題)

林 伸彦, 福羅匡普, 松田 誠, 福山智基, 山田真善, 齊藤 隆, 川原 弘, 高瀬修二郎, 正木康史, 斎藤人志: L-asparaginase による薬剤性重症急性膵炎の 1 例, 第 195 回日本内科学会北陸地方会, (金沢, '05.03).

中島章夫, 下山久美子, 澤木俊興, 唐澤博美, 河南崇典, 福島俊洋, 川端 浩, 正木康史, 小川法良, 廣瀬優子, 梅原久範: 急性骨髄性白血病(M5b)の親子発症例(父:71歳、娘:38歳), 第23回日本血液学会北陸地方会, (金沢, '05.07).

澤木俊興, 小川法良, 下山久美子, 唐澤博美, 正木康史, 梅原久範: 皮膚筋炎の経過中に血栓性血小板減少性紫斑病を合併した1例, 第17回中部リウマチ学会総会, (新潟, '05.09).

下山久美子, 小川法良, 澤木俊興, 唐澤博美, 正木康史, 梅原久範: 経過中に重篤なCMV感染症を併発したAPS合併SLEの一例, 第17回中部リウマチ学会総会, (新潟, '05.09).

唐澤博美, 小川法良, 澤木俊興, 下山久美子, 正木康史, 梅原久範: 関節リウマチに致死経過をたどった血球貧食症候群を合併した一剖検例, 第17回中部リウマチ学会総会, (新潟, '05.09).

下山久美子, 小川法良, 澤木俊興, 唐澤博美, 川端 浩, 正木康史, 福島俊洋, 廣瀬優子, 梅原久範: ANCA関連血管炎を併発したMCTDの1例, 第197回日本内科学会北陸地方会, (内灘, '05.09).

藤田 純, 松原瑞枝, 藤井俊樹, 田邊 洋, 柳原 誠, 望月 隆, 澤木俊興, 上田善道: 剖検で肺癌が見つかった皮膚筋炎の1例, 第56回日本皮膚科学会中部支部学術大会, (大阪, '05.09).

大島恵子, 百成富男, 野島孝之, 廣瀬優子: Polyagglutinationの2症例, 第44回中部医学検査学会, (名古屋市, '05.10), 第44回中部医学検査学会, 109, 2005.

その他(特別講演)

梅原久範: リウマチ性疾患の診断と治療について, 河北郡市医師会学術講演会, (かほく, '05.02).

小川法良: リウマチ膠原病診療における抗CCP抗体の有用性, 第5回抗サイトカイン研究会, (静岡, '05.04).

梅原久範: 関節リウマチと膠原病, 福井県臨床整形外科医会学術講演会, (福井, '05.07).

梅原久範: リウマチ性疾患について(膠原病と関節リウマチ), 第9回石川県リウマチケア研究会, (金沢, '05.08).

その他(シンポジウム)

小川法良: インフリキシマブ治療を行ったシェーグレン症候群合併RAの1例, 第2回インフリキシマブミーティング, (金沢, '05.01).

梅原久範: Fasおよびリピッドラフト凝集における細胞膜スフィンゴミエリンの機能, 京都大学ウィルス研究所コロキウム 膜輸送研究の新展開, (京都, '05.02).

梅原久範: 細胞膜リピッドラフトとアポトーシスシグナル, 第9回Wakoつくばフォーラム 疾患シグナル研究の最前線, (つくば, '05.03).

梅原久範: リピッドラフトとアポトーシス, 第1回血液免疫ネットワークin金沢, (金沢, '05.10).

その他(一般演題)

下山久美子, 澤木俊興, 河南崇典, 唐澤博美, 正木康史, 川端 浩, 福島俊洋, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 梅原久範: 高サイトカイン血症を認めたdiffuse large B cell lymphomaの一例, 第9回血液疾患とサイトカイン研究会, (金沢, '05.01).

正木康史, 小野寺勝紀, 河南崇典, 澤木俊興, 下山久美子, 唐澤博美, 福島俊洋, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 菅井進, 廣瀬優子, 梅原久範: 皮下脂肪織の生検で診断されたIVL症例, 第39回北陸リンパ増殖性疾患検討会, (金沢, '05.03).

澤木俊興, 小野寺勝紀, 河南崇典, 下山久美子, 唐澤博美, 正木康史, 福島俊洋, 川端 浩, 小川法良, 和野雅治, 廣瀬優子, 梅原久範: AIL-Tリンパ腫様の臨床症状とホジキンリンパ腫様の大型細胞を認めたATLリンパ腫型症例, 第39回北陸リンパ増殖性疾患検討会, (金沢, '05.03).

坂井知之, 福島俊洋, 福田雅隆, 中島章夫, 澤木俊興, 河南崇典, 下山久美子, 唐澤博美, 正木康史, 川端 浩, 小川法良, 廣瀬優子, 菅井 進, 梅原久範: インスリン受容体異常症B型を合併した難治性SLEの1例, 第43回北陸臨床免疫・症例検討研究会, (金沢, '05.06).

小川法良：シクロスポリン A 無効の急性間質性肺炎にタクロリムスを投与したオーバーラップ症候群の 1 例, 第 11 回膠原病肺を考える会, (東京, '05.07).

正木康史, 舘 慶之, 澤木俊興, 唐澤博美, 下山久美子, 河南崇典, 福島俊洋, 小川法良, 廣瀬優子, 梅原久範：低用量 CPT-11+Rituximab にて再寛解導入を試みた、重症急性膵炎後腹膜炎を合併した C-Myc 関連 B-ALL 症例, 第 7 回金沢 CPT-11 研究会, (金沢, '05.08).

小川法良：シェーグレン症候群の合併症としてのリンパ増殖性疾患, 第 14 回シェーグレン症候群研究会, (千葉, '05.09).

下山久美子, 小川法良, 藤本恵子, 澤木俊興, 唐澤博美, 河南崇典, 福島俊洋, 川端 浩, 正木康史, 廣瀬優子, 菅井 進, 北川和子, 佐藤 淳, 黒瀬 望, 野島孝之, 梅原久範：シェーグレン症候群国際臨床協力連盟 (Sjögren's International Clinical Collaborative Alliance: SICCA) 日本支部の活動に関する年次報告 (2005 年), 第 14 回シェーグレン症候群研究会, (千葉, '05.09).

河南崇典, 小川法良, 松崎有未, 下山久美子, 澤木俊興, 唐澤博美, 福島俊洋, 川端 浩, 正木康史, 廣瀬優子, 梅原久範：ヒト口唇唾液腺由来の幹細胞の同定, 第 14 回シェーグレン症候群研究会, (千葉, '05.09).

正木康史, 菅井 進, 下山久美子, 小川法良, 北川和子, 山本元久, 高橋裕樹, 篠村恭久, 今井浩三, 佐伯敬子, 杉山英二, 松井祥子, 中田真司, 江口勝美, 折口智樹, 西山 進, 山西裕司, 坪田一男, 佐々木恭正, 西森 功, 長澤浩平, 梅原久範：40 例の AMOLPS (自己免疫性リンパ増殖性多臓器疾患) / Mikulicz 病の検討, 第 14 回シェーグレン症候群研究会, (千葉, '05.09).

小川法良, 藤本恵子, 下山久美子, 河南崇典, 正木康史, 菅井 進, 北川和子, 佐藤 淳, 黒瀬 望, 野島孝之：シェーグレン症候群国際登録ネットワークプロジェクト, 第 14 回シェーグレン症候群研究会, (千葉, '05.09).

下山久美子, 小川法良, 澤木俊興, 唐澤博美, 正木康史, 福島俊洋, 廣瀬優子, 川野充弘, 全 陽, 梅原久範：大量ステロイド療法が奏効したミクリッツ病の一例, 第 1 回北陸リウマチ・膠原病研究会, (金沢, '05.09).

中多充世, 坂井知之, 福島俊洋, 福田雅隆, 松本俊彦, 澤木俊興, 河南崇典, 下山久美子, 唐澤博美, 正木康史, 小川法良, 廣瀬優子, 菅井 進, 梅原久範：さまざまな臨床症状を呈し、Rituximab 投与にて各種自己抗体の陰性化とともに症状の改善を得た難治性 SLE, 第 44 回北陸臨床免疫・症例検討／研究会, (金沢, '05.11).

中西恵美, 権藤雄一郎, 垣内無一, 松井 大, 松井 真, 下山久美子, 廣瀬優子, 梅原久範：微熱を伴い、急性の複視で発症した intravascular lymphomatosis が疑われた一例, 第 30 回 OSK, (京都, '05.12).